

様式第2号(第10条関係)

会議結果のお知らせ

- 1 開催した会議の名称
第1回上浦地域振興審議会
- 2 開催日時
平成30年5月10日(木) 19時00分から20時35分
- 3 開催場所
佐伯市上浦大字津井浦1400番地3
佐伯市上浦振興局2階小会議室
- 4 出席者
(地域振興審議会委員)
会長 山矢 隆彦 副会長 鱈石 朝子
委員 池田 敬、岩崎 由紀子、河野 亜紀、野田 郁子、森崎 秀信
(委員9名中7名出席)

(上浦振興局)
振興局長兼地域振興課長 榎 信二
総括主幹 松田 広喜、副主幹 谷川 実
- 5 公開、非公開の別
公開
- 6 傍聴人数
0人
- 7 議題及び結果
(1) 平成29年度実績について(地域創生支援事業及び活性化チャレンジ事業)
平成29年度地域創生支援事業の事業内容、経費の中身について説明、活性化チャレンジ事業については補助対象団体の事業内容を説明、承認された。
(2) 平成30年度佐伯市創生推進総合対策事業
今年度より創設された本事業について、趣旨、補助対象事業等について説明、承認された。
(3) その他
委員任期についての報告、意見交換。

8 審議の内容

協議事項説明の後、自由な意見交換をおこなった。主な発言内容は以下のとおり。

- 地区の盆踊りで使用する音頭本が昨年大雨による水害で流されてしまった。伝統文化枠での補助金交付対象と出来るか。
- 『伝統文化』という表現の定義がわかりにくい。『30年続いている地域の行事』は伝統文化と考えて良いのか。
- 豊後二見とコラボできるような場所にジャカランダを植えると良いのではないか。『幸せの鐘』も単品であるだけで、人が集まる場所になっていない。
- ジャカランダを植えた後のメンテはどうなるのか。
- まず少ない本数を何カ所かに試し植えして、一番生育に適しているところで集中的にすすめていってはどうか。
- 東京モノレールの中吊り広告で、大分県内他市のポスターが掲示されているのを見た。佐伯市も東京、大阪などで広告を出せないか。
- ごまだしも、ごまだしを使った料理コンテストみたいなことをしないと、地味が目立たない。
- 毎週木曜日の昼に『ななつ星』が上浦を通過する。満開のジャカランダとななつ星、はインスタばえすると思う。
- 豊後二見のしめ縄は本当に日本一なのか。ギネス認定を受ける方法とか調べてみると良いかも。
- 大入島には人が集まり始めている。やはり宣伝の効果は大きい。姉妹都市の泉佐野市を使う方法も考えてみては。
- 移住者は佐伯市にどれぐらい居るのか。アーティストみたいな人が移住してきてSNSなどでの情報発信をおこなうと口コミが広がっていくような気がする。

9 会議の資料名一覧

佐伯市地域創生支援事業交付金事業実績報告書
佐伯市活性化チャレンジ事業一覧【上浦地域】
佐伯市創生推進総合対策事業一覧【上浦地域】
佐伯市地域振興審議会条例
佐伯市創生推進総合対策事業メニュー別交付要綱対照表

10 問い合わせ先

担当課 地域振興部 上浦振興局地域振興課 地域振興係
電話番号 0972-32-3111